

社団法人田川青年会議所設立趣意書

私達田川青年会議所は、昭和37年9月22日 33名の会員によって全国600余の青年会議所の224番目として設立されました。

昭和37年は、田川地域にとって混迷の年でありました。国のエネルギー政策の転換に伴う合理化の嵐が吹きすさび、かつては田川の経済基盤であった石炭産業が崩壊され、住民はまさに足元をすくわれ明日への希望を失いかけた年でありました。こういう時期に熱気のある地域の青年らが集い、地域社会の発展と民主主義社会の達成を使命として、個々の修練と日本の平和と独立を守り、民族の気概を呼び起こす運動を展開して15年を経過致しました。

この間、私達の明るい心、豊かな社会の建設をめざし、お互いの友情を高め人格を鍛え青年として地域社会造りに一生懸命活動して参りました。

それらは、社会、政治、経済と教育問題に至る広範な事柄を学び、その正しい世論を喚起しての行動は、当地域に密着した活動として評価されつつあります。

田川青年会議所80名に及ぶメンバーは、地域社会への貢献と地域経済の発展をめざし、責任ある団体として大きく発展せんとしております。

我々、緑の工業都市をめざし青年としての英知と情熱を掲げ地域社会の開発に貢献出来る事を固く信じ、日夜奮闘してゆく所存であります。

昭和53年8月18日

田川市大黒町3番11号
(田川商工会議所内)
田川青年会議所